

# 事務連絡

令和7年7月2日

令和7年度県民総合体育大会中学校  
陸上競技大会 参加校・団体代表者 殿

茨城県中学校体育連盟陸上競技専門部

## 参加にあたっての事務連絡について

日頃より、本協会の諸事業にご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。  
本競技会の開催にあたり、混乱やトラブルを避けるため、配付いたしました資料をご確認いただき、各団体関係者ならびに選手・保護者の皆様方に、周知徹底していただけますよう併せてお願ひ申し上げます。本競技会が、参加される皆様にとって、安心・安全な競技会となりますよう各団体で事前指導を徹底して参加いただけますようお願ひ申し上げます。

### 記

#### 1. 開催日時

令和7年7月9日（水）・10日（木）

#### 2. 受付について

団体受付時刻：7：30～8：20（主陸上競技場正面玄関前 TIC）

※団体ごとに時間内で受付を済ませること。

役員受付（両日） 7：50分～8：10（正面玄関横）

※役員打ち合わせ 9日（水）8時20分（全体・正面玄関前）・ 10日（木）8時20分（係・係別指定場所）

※1 2日目の打ち合わせ場所は役員受付にて伝達します

※2 主任打ち合わせを両日ともに8時00分より役員室2で行います

補助員集合（両日） 8：30（正面玄関横）

#### 3. 各種資料について

県中体連専門部HPからダウンロードをお願いします。URL【<https://jaaf-ibaraki.com>】

#### 4. チームテントの設置について

①本記録会の指定ベンチは、主競技場会場図の「①～⑩」となります。2日間同じ場所をご利用ください。

②メインスタンド裏（外側）は、主催者より依頼された補助員協力校に開放します。

補助員依頼のない団体については、フリーエリアをご利用ください。

③フリーテントエリアは中央広場、花壇広場です。

④フリーテントエリアの場所取りについては、当日行ってください。

⑤テント・シート等が飛ばされないようにしてください。

⑥前日からの場所取りは禁止とする。

⑦メイン競技場メインスタンドへの集団での場所取りを禁止する。

#### 5. 競技用シューズ規則（TR. 5.2）について

WA規則TR5.2を適用する。

規定外シューズ使用者の扱いについては「失格扱い」とする。なお、疑義があった場合は検査等の確認を行う。  
2025.03.03（月）競技用靴に関する規程 シューズチェックの運用の再周知（WA承認シューズリストについて）靴規程運用の補足より以下抜粋

承認シューズリスト（<https://certcheck.worldathletics.org>）に掲載され、使用開始日を経過し、使用可能種目に該当しているモデルと実際に使用された靴が合致していればワールドランキング対象競技会や靴規程を適用する  
その他の公認競技会で、競技会現場での測定をせず、使用が認められます。シューズリストには「新しい靴」、「既存靴」、  
「開発段階の試作靴」（試作靴）が掲載されています。試作靴は使用可能期間内で指定された競技会に、承認された特定競技者しか使用することができません。「カスタマイズされた靴」（カスタム靴）も医療・安全上の理由で特定個人の競技者に承認されるものですが、新しい靴、既存靴、試作靴をもとにカスタムしているので、カスタム靴として別途のリスト掲載はありません。

参加選手はWA承認シューズリストのシューズを着用していることを前提とし、招集所や選手受付などで、参加者全員のシューズチェックを行う必要はありません。ただし、審判「シユーコントローラー・オフィサー」または「審判長」の権限により、いつでもシューズチェックをすることができ、参加者はその指示に従わなければなりません。明らかに規則違反のシューズや疑義のあるシューズは、チェックや回収の対象になることがあります。万が一レース後に違反が認められた場合には、失格となり記録が取り消される場合があります。

# 事務連絡

## 6. 式典について

- (1) 開会式・閉会式を実施する。  
(2) 該当者以外の参加については任意とし、参加する際にはスタンドで着席して参加すること。  
(3) 優勝旗・優勝杯等を返還する昨年度上位3校の代表生徒は、8：30に役員室1に優勝旗・優勝杯を持って集合すること。その際に、開会式での返還方法等について打ち合わせを行います。

※ 昨年度 男子の部： 優勝 竹来 準優勝 土浦四 第3位 朝日  
女子の部： 優勝 助川 準優勝 明光 第3位 中郷

## 7. 表彰について

- (1) 個人（リレー含む）の表彰は、1～3位の選手（チーム）。  
(2) 団体対抗については、第1位～第8位を表彰する。該当校は閉会式に次の人数が参加すること。  
第1位（3名）、第2位（2名）、第3位（2名）、第4～8位（1名）

## 8. 関東大会選手選考について

県中学総体（7/9・10）の順位にて決定します。詳細につきましては茨城県中体連陸上競技専門部HP掲載の代表選手選考基準を参照して下さい。

## 9. 関東・全国大会参加申込に係る説明会について

参考しての説明会は行わない。7月12日（土）10:00からオンラインでの説明会を実施する。（任意参加）  
オンライン説明会への参加方法については、県総体（7/9・10）時にTICで受け取ること。

## 10. その他

- (1) 競技役員へのご協力をお願いします。また、服装については競技役員派遣文書をご確認ください。  
(2) 欠場が決まっている者については、本人または代理人が、招集所に招集完了時刻までに申し出ること。  
※本競技会については欠場届を廃止致します。  
(3) 乗用車・バス等で来場される際は、第4駐車場または第6駐車場に駐車してください。※バス乗降も同様  
枠外駐車や路上駐車は禁止です。参加校・団体関係者に必ず周知すること。  
(4) メイン競技場メインスタンドでは、集団での応援や場所取りを禁止する。  
(5) 荒天等による競技日程の変更や大会の中止等に関する連絡については、上記記載のHPへの掲載と  
県中体連陸上競技専門部地区委員長を通してご連絡を差し上げます。  
(6) 関東大会、全国大会の出場権を獲得した選手の引率者については、正面玄関横のTICに必ず立ち寄り、所定の  
手続きを行い、資料を受け取ってください。  
(6) 関東大会の出場権を獲得した選手は、TIC横にある『茨城県選手団ユニフォーム・ウェア展示採寸ブース』に  
て、ユニフォーム・ウェアの採寸を行ってください。  
(7) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレイヤートランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を  
競技区域内で所持または使用することは助力とみなし、許可しない。（TR6.3.2）  
(8) 各参加団体で、暑熱対策の準備を十分に行ってください。（帽子、氷、水分等）  
(9) 競技会における広告および展示物に関する規程について（陸上競技審判ハンドブック 2025-2026）を確認下さい。

### 【問い合わせ先】

茨城県中学校体育連盟  
陸上競技専門部 各地区委員長

競技順序

7月9日（水） 第1日目

7月10日(木) 第2日目

# 令和7年度県民総合体育大会中学校陸上競技大会 大会規則及び競技者・指導者の注意事項

## 1 競技規則について

本大会は、2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会の申し合わせ事項によって行う。

## 2 競技場の使用について

- (1) 練習・ウォーミングアップについては、別紙「練習会場の使用について」を厳守すること。  
使用可能な時間や場所、種目等は公開練習要項の記載事項および競技役員の指示により行う。
- (2) メイン競技場並びに補助競技場は全天候舗装のためスパイクの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とする。スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の規定に適合するように作られていなければならない。なお、スパイクの数は11本以内とする。  
(競技規則 TR5.2)
- (3) 医務室(救護室)は本競技場内1階に設置する。

## 3 競技者の招集について

- (1) 招集所は競技場第4ゲート外側付近に設ける。なお、棒高跳は競技場所で招集を行う。
- (2) 招集完了時刻の20分前から待機できる場所を設ける。(四種競技・棒高跳を除く)
- (3) 招集完了時刻は、下記の通りとする。

種目	招集完了時刻
トラック競技	20分前
フィールド競技	40分前
四種競技トラック種目	20分前
四種競技フィールド種目	40分前

### (4) 招集の手順

- ①競技者は招集開始時刻に招集所に集合し、完了時刻までに点呼を受ける。その際、競技役員にアスリートビブスとスパイク、衣類及び競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の誘導に従って入場する。携帯電話や通信機器(通信機能のあるスマートウォッチを含む)、および音楽再生機器等は持ち込めない。(競技規則 TR6.3.2)
- ②代理人による招集は原則として認めない。
- ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- ④四種競技出場者は、(3)及び(4)①に従い、各日の最初の種目では競技者係の点呼、2番目の種目からは招集所において混成競技係の点呼を受けること。
- (5) 競技への出場をやむを得ず棄権する場合は、本人または代理人が、招集所に招集完了時刻までに申し出ること。

## 4 競技運営について

- (1) 競技運営上、競技日程及びピットを変更することがある。
- (2) 予選におけるトラック競技のレーンまたは並び順、フィールド競技の試技順は、主催者が公平に抽選し、プログラム記載の左側の番号で表す。トラック競技とフィールド競技の決勝については、主催者が公平に抽選し、その結果を大型電光掲示板に表示する。
- (3) トラック競技について
  - ①100m、200m、400m、800m、100mH、110mH、4×100mRは予選ラウンドで上位8名(8チーム)の競技者が決勝に、決勝進出競技者を除いた上位8名(8チーム)の競技者がTRに進出するものとする。
  - ②タイムにより、次のラウンドの進出者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の1/1000秒の実時間を判定して進出者を決める。それでも決められない場合、レーンに余裕があるときは、同記録者全員が次のラウンドに進めるようにする。さらにそれが不可能なときは、同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う。(競技規則 TR21.5)
  - ③レーンで行う競技種目で棄権があった場合は、そのレーンは空ける。
  - ④不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。(競技規則 TR16.7)
  - ⑤四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートをした競技者は、すべて失格とする。(競技規則 TR16.8、およびTR39.8.3)
  - ⑥「スタート時の不適切行為」に関しては、審判長より警告(イエローカード)を与えられることがある。本大会では、この場合はイエローカード2枚で当該種目のみを失格(レッドカード)と

し、それ以後の種目からは除外しない。

⑦リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの第1組目の招集完了時刻60分前までに競技者招集所に提出する。メンバー変更については、競技規則TR24.10、TR24.11を適用する。なお、用紙はTIC（学校受付）に用意したものか、茨城県中体連陸上競技専門部HPからダウンロードしたものを使用する。

⑧リレー競技においては同一系のユニフォームを着用する。

⑨リレー競技のマーカーの使用は1ヶ所とする（競技規則TR24.4）。

⑩短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走る。

⑪3000mはグループスタートとする。また、第2グループのスタートラインから10mは代用縁石を設置しない。

#### （4）フィールド競技について

①競技場での競技前の跳躍・投てき練習は競技役員の指示によって行う。

②走幅跳・砲丸投・円盤投において、すべての競技者に3回の試技が与えられる。3回の試技終了時点での上位8名は、さらに3回の試技が与えられる。なお、4回目以降の試技はそれぞれのピットで行う。

③走高跳・棒高跳において、連続する3回の無効試技で競技終了とする。

④フィールド競技者は、マーカーを2カ所（砲丸投は1カ所）まで使用することができる（走高跳は曲走路内に限る）。

⑤マーカーとして粘着テープを使用することはできるが、チョークや類似品および消えないマーカーの使用は認めない。

⑥関東大会代表選手3名が決定できない場合は、競技終了後に決定戦を行う。（上位3名を決める）  
走高跳・棒高跳についてのバーの上げ下げは、走高跳で2cm、棒高跳で5cmとする。

#### （5）四種競技について

①砲丸投は、すべての競技者は3回の試技が与えられる。

②走高跳は、連続する3回の無効試技で競技終了とする。

#### （6）競技者に対する助力については、競技規則TR6を適用する。

### 5 アスリートビブスについて

（1）腰ナンバー標識は主催者より配付されたものを使用する。

（2）アスリートビブスは跳躍種目（四種競技の走高跳含む）の競技者は背部または胸部のみでもよい。  
トラック競技に出場する競技者は、招集時に腰ナンバー標識を配付するので、ランニングパンツの上部やや後方につける。フィニッシュ後、ゴール付近で係に返却すること。

### 6 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

	練習	競技
男子走高跳	1m50・1m70	1m50-1m55-1m60-1m65-1m70（以降3cmきざみとする）
女子走高跳	1m30・1m50	1m30-1m35-1m40-1m45-1m48（以降3cmきざみとする）
男子棒高跳	2m60・3m60	2m40-2m50-2m60-2m70-2m80（以降10cmきざみとする）
女子棒高跳	2m20・3m00	1m90-2m00-2m10-2m20-2m30（以降10cmきざみとする）
男子四種走高跳	1m30・1m50	1m30-1m35...1m55-1m58（以降3cmきざみとする）
女子四種走高跳	1m10・1m30	1m10-1m15...1m35-1m38（以降3cmきざみとする）

※走高跳・棒高跳は、最後の1人になり優勝が決まるまでは、上表の上げ幅を変えてはならない。  
ただし、競技規則TR26.4の場合は除く。

### 7 用器具について

競技に使用する用器具は、主催者側が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールに限り個人所有のものを使用することができる。

### 8 競技用シューズの規定について

（1）WA規則TR5.2を適用する。

（2）規定外シューズ使用者の扱いについては「失格扱い」とする。なお、疑義があった場合は検査等の確認を行う。

## 9 表彰について

- (1) 学校・団体が定めた服装とする。ただし、盗撮防止の観点から競技用ユニフォームは禁止とする。
- (2) 個人種目で第3位までの入賞者は、競技役員の指示に従い入賞者待機所で待機する。
- (3) 総合8位までに入賞した団体は、競技終了後の表彰式で表彰を行う。

## 10 A D規制について

メイン競技場・補助競技場・投げき場への入場は、選手・競技役員・補助員及び指導者のみとする。  
ただし、指導者のメイン競技場への入場は、練習開放時間のみとする。

## 11 商標について

- (1) 競技場内に商標名の付いた衣類・バッグ等を持ち込む場合、以下の規定を守る。
  - ①上半身の衣類・・・製造会社のロゴ：大きさは四角形の面積40cm<sup>2</sup>以内、文字は高さ5cm以内、ロゴ全体は高さ5cm以内とする。製造会社の表示は前面1ヶ所のみとする。  
ただし、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケットの製造会社名／ロゴ面積は40cm<sup>2</sup>以内とする。
  - ②下半身の衣類・・・製造会社のロゴ：大きさは四角形の面積40cm<sup>2</sup>以内の長方形、文字は高さ5cm以内のものを1ヶ所とする。
  - ③バッグ・・・・・・・製造会社のロゴは、2ヶ所に取り付けることができる。それぞれの面積は40cm<sup>2</sup>以内のものとする。
  - ④ソックス・・・・・・・製造会社名およびロゴをそれぞれのソックスに1カ所表示することができる。  
高さ3cm以内、面積6cm<sup>2</sup>以内とする。

## 12 その他

### (1) 記録の発表について

記録の掲示は行わない。アナウンス及び大型映像装置で発表後Webに掲載する。なお、記録発表のアナウンスが行われた時刻を正式発表の時間とする。

### (2) 応援について

- ① 競技の妨げになるような応援は禁止する。競技役員の指示に必ず従うこと。
- ② バックスタンドや芝生スタンドにおいても、競技進行の妨げにならないようにすること。なお、メガホンなどを使用した応援は禁止する。

### (3) メイン競技場への「のぼり旗・応援横幕」の設置は、サイドスタンド・バックスタンド中段又は最上段のみとする。

### (4) メイン競技場メインスタンドでは集団での場所取り、個人の長時間の場所取りは禁止する。また、緊急時の避難通路確保のため、許可された場所以外へのテント等の設置を禁止する。なお、安全確保上の注意に従わない場合はイエローカードの対象とし、2回目はレッドカードとする。

(本項以外でも安全確保に関しては同様とし、レッドカードは本大会より退場となる)

### (5) 競技者の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影については以下の事項を禁止とする。

- ① 保護者及び本人の同意のない撮影。
- ② 撮影を禁止された区域での撮影。
- ③ 競技者がスタートイングブロックの足合わせをしているときの撮影。
- ④ 試技を待っている間や、身体を動かしているときの撮影。など

### (6) 競技中のパフォーマンスや手拍子について

- ①暑熱対策や競技運営の観点から、選手紹介後の過度なパフォーマンスは控えることとする。
- ②跳躍競技の手拍子については、トップ8確定以降で、他の競技の進行の妨げにならない場合のみとする。また、四種競技では原則行わないこととする。

# 令和7年度県民総合体育大会中学校大会陸上競技 練習会場の使用について

## 【メイン競技場】

### 1 日 時

令和7年7月 9日（水） 7：45～9：15 ※円盤投は、8：00～9：15  
10日（木） 7：45～9：15

※メイン競技場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用方法

#### （1）ホームストレート（トラック内側への横断は禁止とする）

1～2 レーン 周回練習 （アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）  
3～5 レーン スタートダッシュ（スタートティングブロック設置）  
6～7 レーン 110mH練習（スタートティングブロック設置）  
8～9 レーン 100mH練習（スタートティングブロック設置）

#### （2）第1曲走路～バックスストレート～第2曲走路

1～2 レーン 周回練習 （アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）  
3～6 レーン リレー・短距離  
7～9 レーン スタートダッシュ（スタートティングブロック設置）

※事故防止のため、3～9 レーンにおいては、第2曲走路からホームストレートへ走り込むことを禁止する。また、7～9 レーンにおいては、第1曲走路からバックスストレートへ走り込むことを禁止する。

#### （3）フィールド内

- ①走幅跳は、ホームストレート外側の2ピットが使用できる。
- ②走高跳は、第2曲走路内の2ピットが使用できる。
- ③棒高跳は、バックスストレート外側の1ピットが使用できる。
- ④砲丸投の練習は、第1曲走路内の1ピットが使用できる。
- ⑤円盤投は、1日目のみ第1曲走路内の1ピットが使用できる。

### 3 注意事項

- （1）選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、第2曲走路からホームストレートへの走り込みは絶対にしない。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意する。
- （2）アップや動きづくりは芝生内又は補助競技場を使用する。  
※1日目は、円盤投の練習を行っているので、規制エリアには絶対に立ち入らないこと。
- （3）選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。
- （4）傘の使用は他の迷惑にならないように十分注意すること。状況によっては使用を制限する場合があるで、指示に従うこと。

## 【補助競技場】

### 1 日 時

令和7年7月 9日（水） 7：45～16：05

10日（木） 7：45～15：05

※補助競技場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用方法

- (1) ホームストレート（トラック内側への横断は禁止とする）

1～2 レーン 周回練習（アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）

3～4 レーン スタートダッシュ（スタートティングブロック設置）

5～6 レーン 110mH練習（スタートティングブロック設置）

7～8 レーン 100mH練習（スタートティングブロック設置）

- (2) 第1曲走路～バックストレート～第2曲走路

1～2 レーン 周回練習（アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う）

3～5 レーン リレー・短距離

6～8 レーン スタートダッシュ（スタートティングブロック設置）

※事故防止のため、レーンに立ち止まったり、レーンを歩いて戻ったりすることを禁止する。

- (3) フィールド内

①走幅跳は、第1曲走路外側（体育館側）の1ピットが使用できる。

②走高跳は、第1曲走路内の1ピットが使用できる。

※棒高跳の練習は、メイン競技場内のみ使用できる。

※砲丸投の練習は、メイン競技場（7：45～9：15）及び、投てき場のみ使用できる。

※円盤投（1日目のみ）の練習は、投てき場およびメイン競技場（7：45～9：15）のみ使用できる。

### 3 注意事項

- (1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、第2曲走路から直線スタートダッシュレーンへの走り込みは絶対にしない。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意する。
- (2) アップや動きづくりは芝生内を使用する。
- (3) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。
- (4) 傘の使用は他の迷惑にならないように十分注意すること。状況によっては使用を制限する場合があるので、指示に従うこと。

## 【投てき練習場】

### 1 日 時

令和7年7月 9日（水） 7：45～12：50

30日（月） 7：45～10：10

※投てき場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用可能時間

#### 1日目

(1) 砲丸投 7：45～12：50

(2) 円盤投 8：00～12：10

#### 2日目

(1) 砲丸投 7：45～10：10

(2) 円盤投 使用不可

### 3 使用方法

- (1) 投てき練習

砲丸投・円盤投（1日目のみ）それぞれ1ピットが使用できる。

- (2) 上記以外の練習については、メイン競技場または補助競技場を使用すること。

- (3) 練習用の砲丸・円盤は、会場備え付けのものを使用すること。その他の練習用具の持ち込みは、マット

とメディシンボールのみとする。

#### **4 注意事項**

- (1) 選手のみでの投げ練習を禁止する。練習会場係の指示に従って安全に行うこと。
- (2) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。

# 笠松運動公園全体図



施設事務所	
公衆電話	
AED	
お手洗い	
自動販売機	
自転車置場	

A	主陸上競技場
B	補助陸上競技場(ウォーミングアップ場)
C	投げ練習場
D	中央広場(個人テント設置可能エリア) 花壇広場(個人テント設置可能エリア)
①	来賓駐車場 大会役員駐車場 大会関係者駐車場
②	一般車両駐車場 競技役員、バス駐車場
③	バス駐車場 競技役員駐車場 一般車両駐車場
ア	大会役員・審判員・補助員受付
イ	TIC・選手・引率者・監督受付
ウ	競技観戦者受付
	駐輪場

AED	主陸上競技場(事務室前)
設置場所	体育館(事務室前)
	山新スイミングアリーナ(正面玄関ロビー)

AD — 入場規制可能範囲

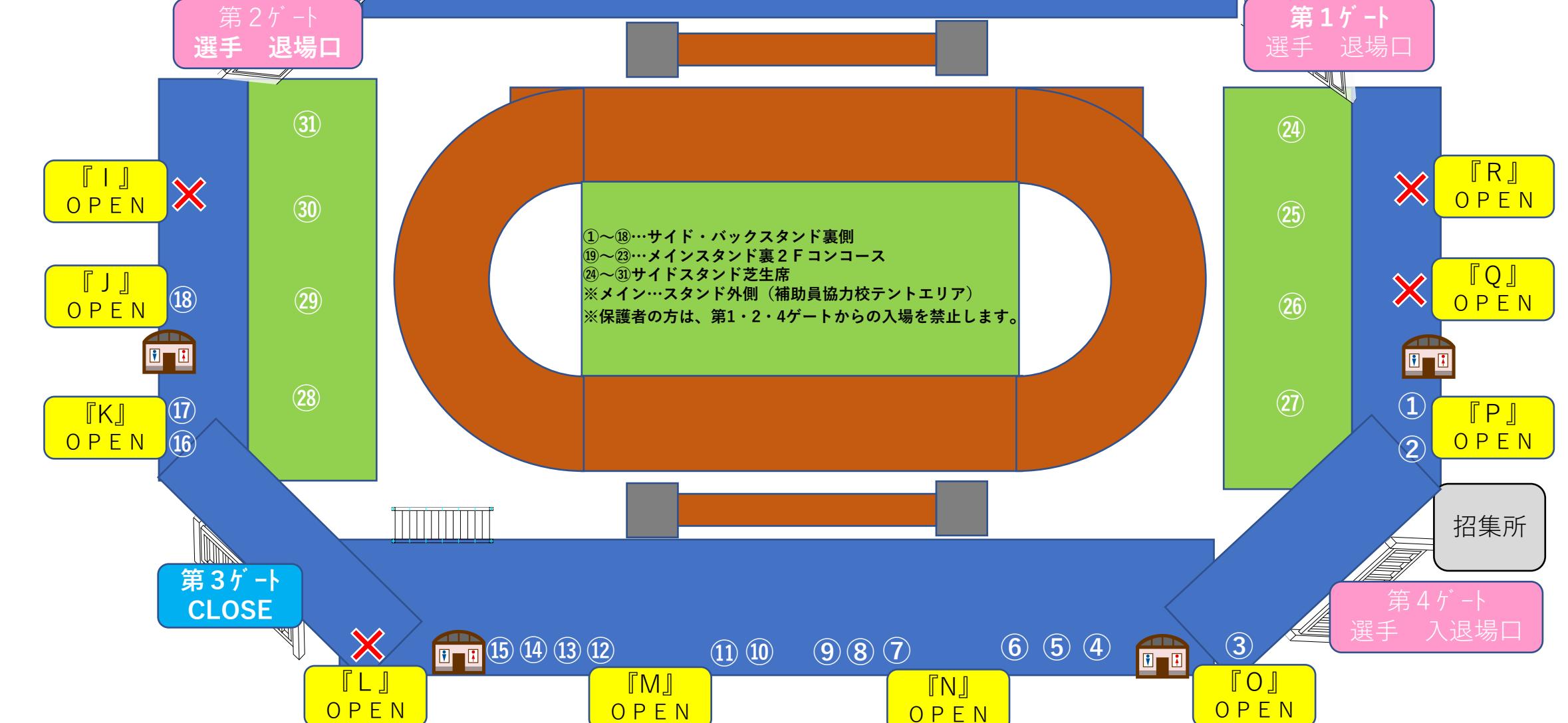
選手	A～D施設
監督・引率	A～D施設(A施設は時間帯によってスタンドのみ)
競技観戦者(保護者等)	A施設スタンドのみ

TIC

学校受付・抗議受付  
※健康チェック表の提出はしない

①～⑩ ベンチ抽選専用設置箇所

✗ ベンチ設置不可（通路）



水戸信用金庫スタジアム  
主陸上競技競技場  
会場図

2025.7.3

## 令和7年度県民総合体育大会中学校大会陸上競技 チームベンチ抽選結果 7/9・10(水・木)

厳正なる抽選の結果、下記の通り設置箇所が決まりましたのでお知らせいたします。

なお、2日間とも同じ場所を利用してください。

1 大野	16 勝田一
2 土浦二	17 稲敷東
3 並木	18 谷田部東
4 阿見	19 岩井
5 秀峰筑波	20 谷田部
6 三和	21 錐田南
7 境一	22 春日学園
8 古河二	23 土浦三
9 助川	24 高崎
10 八千代一	25 学園の森
11 千代川	26 友部
12 旭	27 水戸四
13 中郷	28 磯原
14 みどりの学園	29 手代木
15 下妻	30 明光
	31 下館南

1. 本記録会の指定ベンチについては「①～⑩」となります。
2. メインスタンド裏（外側及び「AB」「GH」階段踊り場）は、  
主催者より依頼された補助員協力校に開放します。  
補助員協力のない学校（団体）はフリーテントエリアをご利用ください。
3. フリーテントエリア
  - ・中央広場、花壇広場
4. フリーテントエリアの場所取りについては、当日行ってください。
5. テント・シート等が飛ばされないようにしてください。

# 緊急時の避難について

地震及び火災発生時、雷発生時及びJアラート発令時に際して、各施設の非常口や避難経路を確認して避難してください。(別紙会場図も参照してください)

## ◎地震及び火災発生時…原則屋内から屋外へ避難

(施設)	(避難場所)
○主陸上競技場競技場（1階施設内）	⇒ 主陸上競技場芝生部分へ避難後、搖れが収まってから補助陸上競技場へ避難
○主陸上競技場（メインスタンド）	⇒ メインスタンド2階コンコースへ出て、階段を下り、主陸上競技場正面広場へ避難
○主陸上競技場（バックスタンド）	⇒ ゲートを出て、投げき練習場中央へ避難
○主陸上競技場	⇒ ゲートを出て補助陸上競技場芝生中央へ避難
（補助陸上競技場側サイドスタンド）	
○主陸上競技場	⇒ ゲートを出て主陸上競技場正面広場へ避難
（ゴール側サイドスタンド）	
○補助陸上競技場	⇒ 補助陸上競技場芝生部分へ避難
○投げき練習場	⇒ 投げき練習場中央へ避難
○体育館	⇒ 補助陸上競技場芝生中央へ避難

## ◎雷発生及びJアラート発令時…原則屋外から屋内へ避難

(施設)	(避難場所)
○主陸上競技場	⇒ スタンド下へ避難
○主陸上競技場（スタンド）	⇒ コンコース及び、スタンド下へ避難 ・メインスタンド ⇒ 2階コンコースへ避難 ・サイド・バックスタンド ⇒ スタンド下へ避難
○補助陸上競技場	⇒ 第2ゲートを抜けて体育館へ避難
○投げき練習場	⇒ 主陸上競技場バックスタンド下、体育館、山新スイミングアリーナのいずれかへ避難

# 笠松運動公園 地震及び火災発生時の避難経路及び避難場所



A : 主陸上競技場

B : 補助陸上競技場

C : 投げ練習場

D : 中央広場・花壇広場

① : 主陸上競技場 1階レベル → 主陸上競技場内芝生中央から、揺れが収まったら第1又は第4ゲートを通って補助陸上競技場芝生中央へ

② : 主陸上競技場 メインスタンド → 各ゲートから出て主陸上競技場正面広場へ

③ : 主陸上競技場 バックスタンド → 各ゲートから出て投げ練習場中央へ

④ : 主陸上競技場 Bゾーン側サイドスタンド → 各ゲートから出て投げ練習場芝生中央又は補助陸上競技場芝生中央へ

⑤ : 主陸上競技場 Aゾーン側サイドスタンド → 各ゲートから出て投げ練習場芝生中央へ

⑥ : 補助陸上競技場 → 補助陸上競技場芝生中央へ

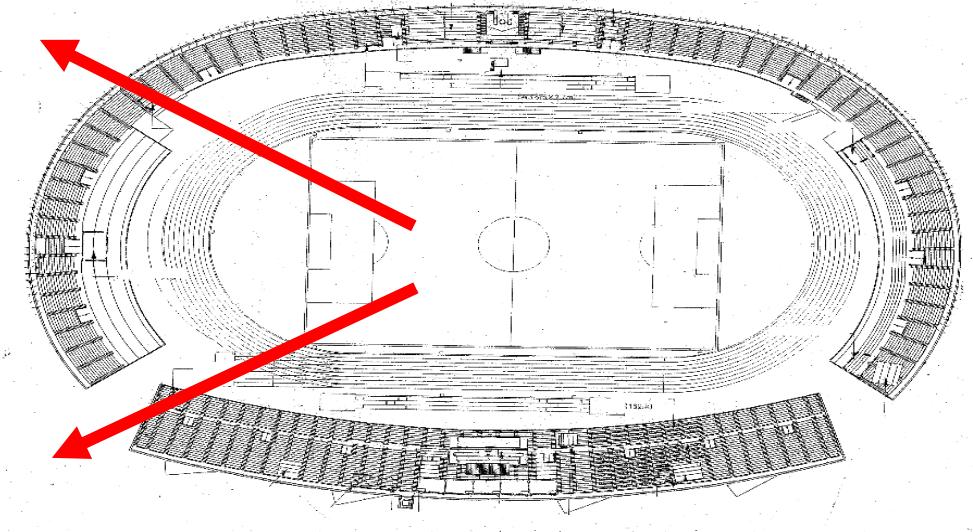
⑦ : 投げ練習場 → 投げ練習場中央へ

# 笠松運動公園 地震及び火災発生時の避難経路及び避難場所

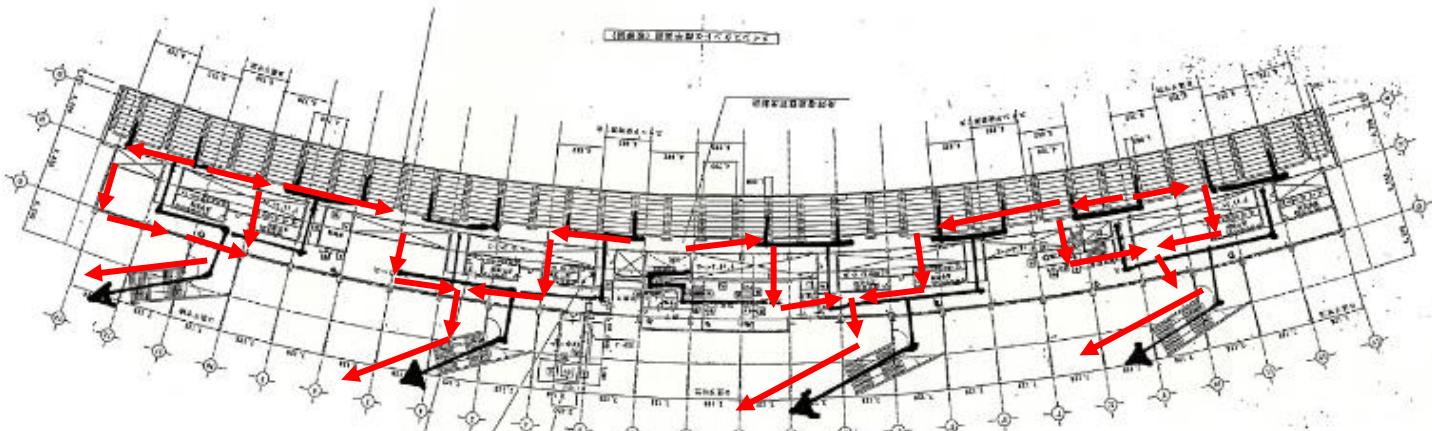
## ◎原則、屋内から屋外へ避難

①主陸上競技場（1階レベル）

芝生中央へ避難し、揺れが収まってから第1、または第4ゲートを通って補助陸上競技場芝生中央へ避難



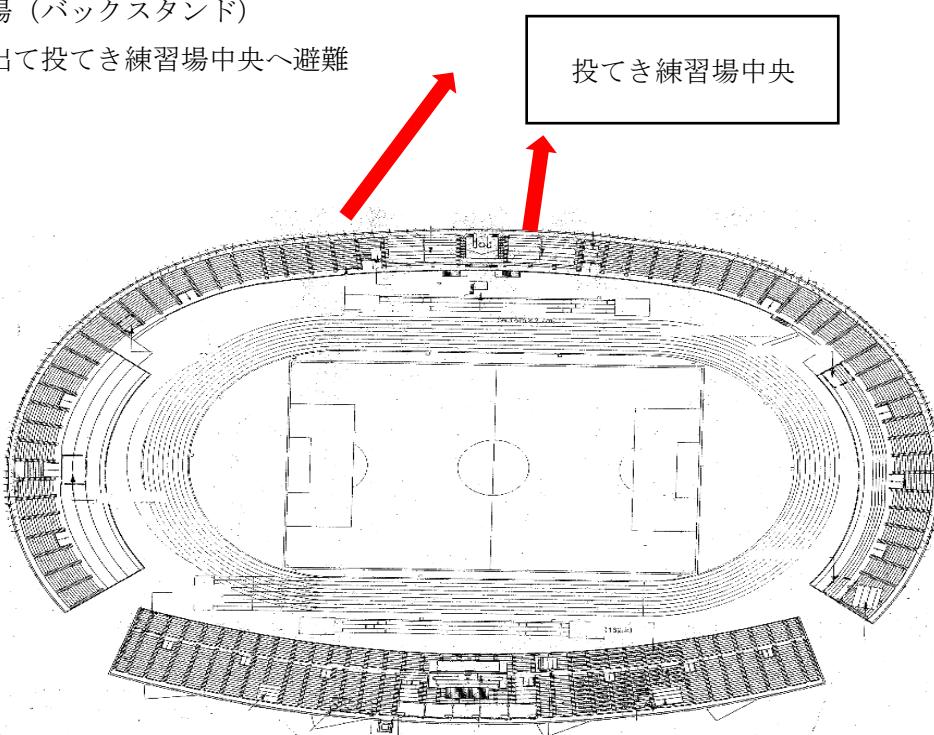
②主陸上競技場（メインスタンド） ⇒ 各ゲートから出て、主陸上競技場正面前広場へ避難



③主陸上競技場（バックスタンド）

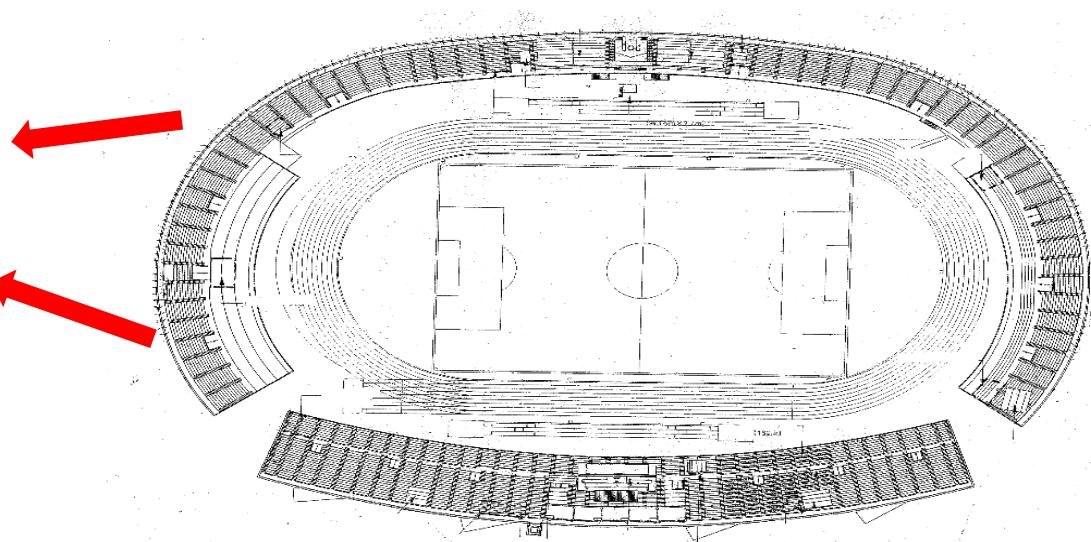
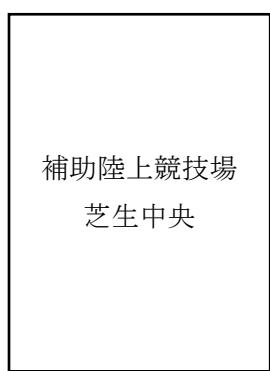
各ゲートを出て投げき練習場中央へ避難

投げき練習場中央



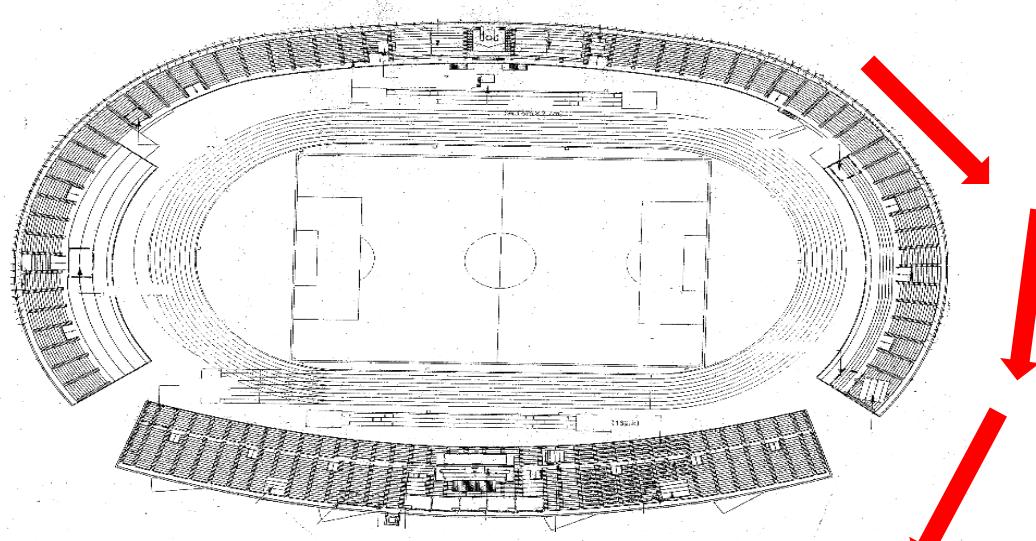
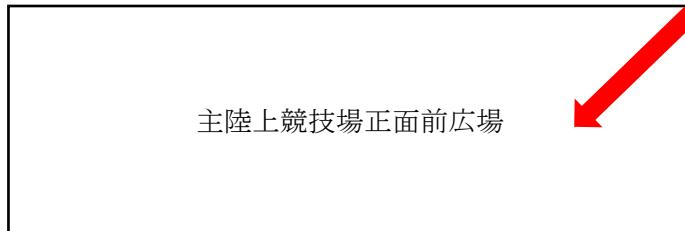
④主陸上競技場（補助陸上競技場側サイドスタンド）

各ゲートを出て補助陸上競技場芝生中央へ避難



⑤主陸上競技場（ゴール側サイドスタンド）

各ゲートを出て主陸上競技場正面前広場へ避難



⑥補助陸上競技場

⇒ 補助陸上競技場芝生中央へ避難

⑦投げき練習場

⇒ 投げき練習場中央へ避難

# 笠松運動公園 雷発生時及びJアラート発令時の避難経路及び避難場所

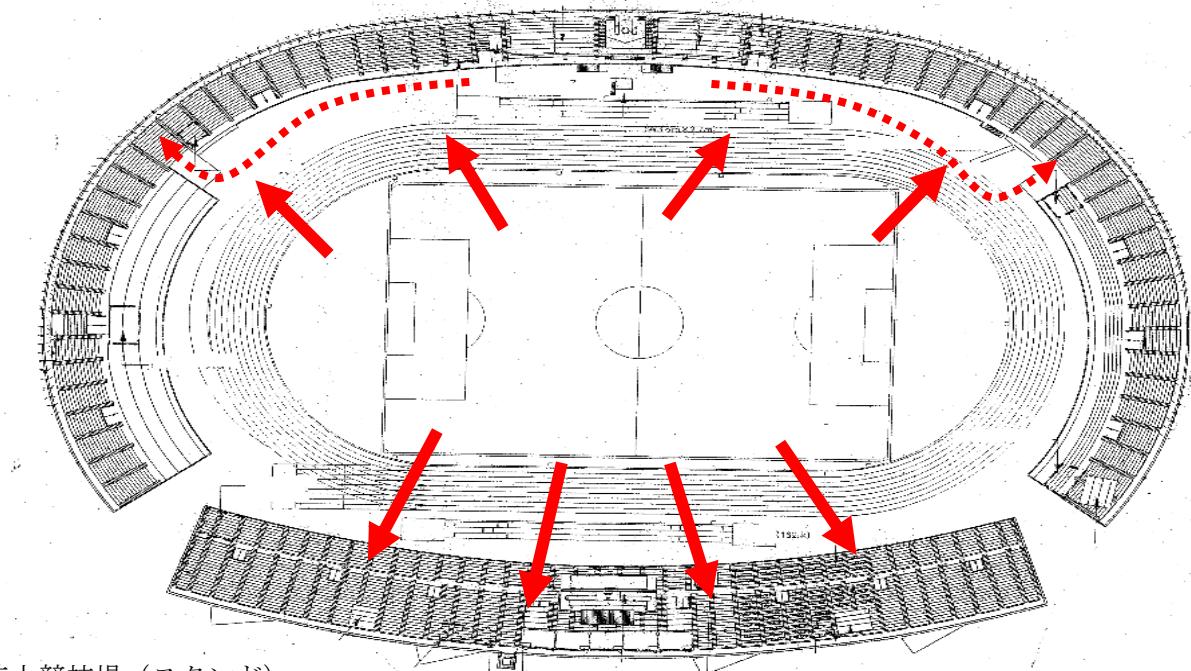


# 笠松運動公園 雷発生時及びJアラート警報時の避難経路及び避難場所

## ◎原則、屋外から屋内へ避難

### ①主陸上競技場内

ホームストレート側はメインスタンド下へ避難、バックストレート側は第3ゲート及び第4ゲートへ避難



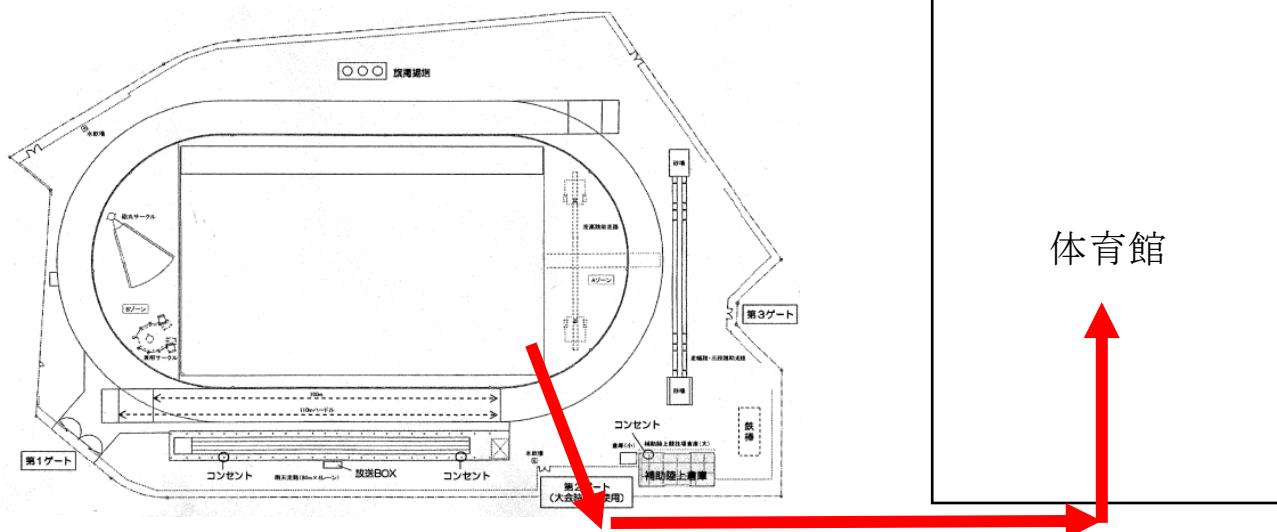
### ②主陸上競技場（スタンド）

メインスタンド ⇒ 2階コンコースへ避難

サイド・バックスタンド ⇒ スタンド下へ避難

### ③補助競技場

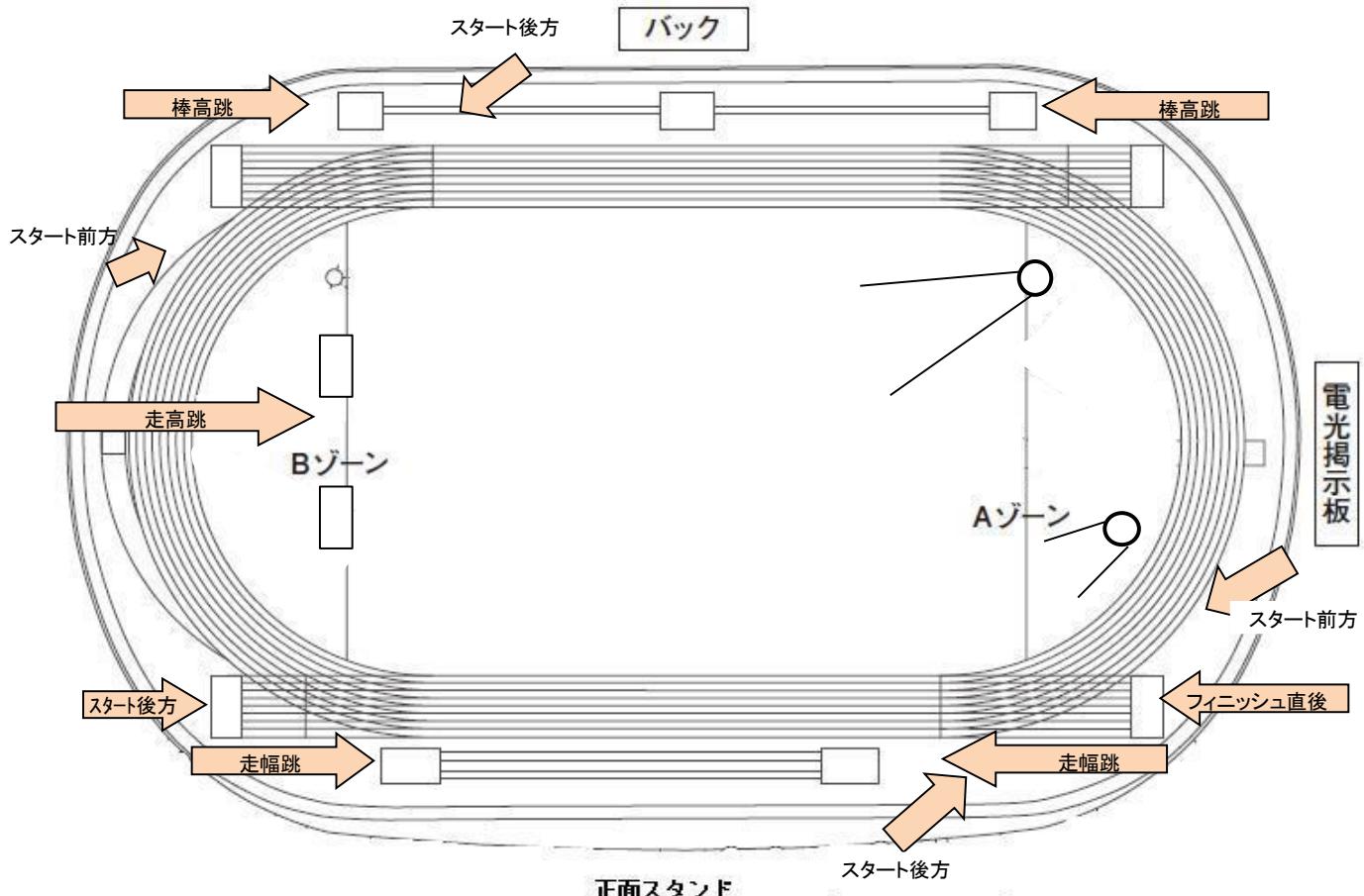
⇒ 第2ゲートを抜けて体育館へ避難



### ④投げき練習場

⇒ バックスタンド下・体育館・山新スイミングアリーナのいずれかへ避難

## 撮影に関するお願い(来場者・参加団体関係者のみなさま)



### ◆選手の肖像権・人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください

1. 競技者に迷惑のかかる恐れのある撮影を禁止します。撮影はすべて、スタンド上から行ってください。
  2. 以下の撮影行為はご遠慮ください。
    - ・競技者の同意を得ない関係者外の撮影。
    - ・競技に集中できないと、競技者から苦情ができるような撮影
    - ・体の一部を拡大しての撮影。
  3. 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのある全ての方向からの撮影・行動を禁止します。上記の図は、禁止とする撮影方向の一例です。
    - ・トラック種目のスタート時・フィニッシュ直後…前方・後方からの撮影
    - ・走高跳、走幅跳、棒高跳の助走後方・着地前方(砂場正面)からの撮影
    - ・走高跳マットに向かった正面(クリアランス動作中)からの撮影
    - ・砲丸投、円盤投…競技者正面からの撮影
  4. 選手がスタートイングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりしている間や、身体を動かしているなどの準備を行っている時の撮影を禁止します。
  5. 他者に著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。
  6. 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただく場合があります。
  7. 競技運営上、競技役員の判断により、上記以外に撮影禁止エリアを設ける場合があります。
  8. その他、上記の内容も含めて、競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合があります。その際は競技役員の指示に従ってください
- \* 盗撮行為を発見された場合、お近くの競技役員までお知らせください。  
また、発見次第、記録媒体没収の上、所轄警察署に通報します。